



専任しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー第 2780 地区

横須賀北ロータリークラブ週報 2021～2022 年度

例会日 毎週火曜日 12:30～13:30
例会場 かながわ信用金庫追浜支店 3階 横須賀市追浜本町 1-28
 TEL 046 (866) 1515
事務所 鈴木ハイツ 2F 横須賀市追浜町 3-22-202
 TEL・FAX 046 (866) 1801
 URL: <http://www.yokosukakita-rc.jp/>
 E-mail: info@yokosukakita-rc.jp

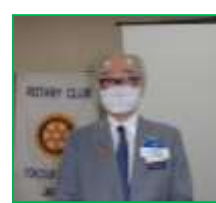


会 長 高田 源太 副 会 長 竹永 薫
 幹 事 佐々木佑倫 会報委員長 飯倉 正俊

第 2 8 2 5 回 2 0 2 1 年 1 1 月 9 日 『火曜日』 横須賀北 R C

**点 鐘
合 唱
司 会
ゲスト**

「我らの生業」
 高田 源太 会長
 国際ロータリー第 2780 地区
 がバナー 田島 透 様
 第 1 グループ
 がバナー補佐 北村 理和子 様
 日本大学生物資源学部非常勤講師
 工学博士 二村 悟 様



田島透がバナー 北村理和子 AG



二村 悟 様

**ビジター
誕生日祝
入会記念日のお祝い**

森 洋 会員 (11月 5日生)
 森 洋 会員 (1983年 11月 11日)

「出席報告」

(本日)11月9日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メイクアップ	計	修正出席率
20名	19名	16名	84.21%	1名	17名	89.47%

(前々回)10月19日

総数	出席対象数	出席数	出席率	メイクアップ	計	修正出席率
20名	19名	12名	66.16%	4名	16名	84.21%

「メーキャップされた会員」

11/7 ポリ根絶募金活動 高田源太会長 竹永 薫副会長 福嶋義信会員
石井伸二会員 前川永久会員 芹澤達之会員
平林祐樹会員 武藤修儀会員 飯倉正俊会員

「ニコニコBOX」

国際ロータリー第2780地区がバナー 田島透様

本日は皆様に対面でお会いしたく、訪問させて頂きました。8月24日のオンライン公式訪問から2か月半が過ぎ、緊急事態も解除になりました。親睦に奉仕に仕切り直しであと8か月を楽しく活動してください



武藤 副SAA

第1グループがバナー補佐 北村理和子様

田島がバナーのお供で参りました。先日のポリキャンペーンではお疲れ様でした

三役 田島がバナー 北村がバナー補佐、雨の中本日はありがとうございます。
二村先生 卓話宜しくお願い致します

森 洋会員 思いがけず田島がバナー 北村がバナー補佐をお迎えして。
二村工学博士の卓話楽しみにしております。

福嶋義信会員 田島透がバナー 北村理和子がバナー補佐ようこそ。
二村 悟様 卓話宜しくお願い致します

石井伸二会員 田島がバナー 北村がバナー補佐今日はよろしく
お願いします。



誕生日・入会記念祝
森 洋会員

森様 誕生日 入会記念日おめでとうございます

伊与田あさ子会員 田島がバナーようこそいらっしゃいませ。ご指導宜しくお願い致します。
工学博士二村先生 本日はどうぞ宜しくお願い致します。

北村理和子がバナー補佐 本日はようこそいらっしゃいませ
芹澤達之会員 田島がバナー 北村がバナー補佐ようこそおいで下さいました。

二村先生 スピーチ宜しくお願い致します。

山田秀雄会員 田島がバナー 北村がバナー補佐ようこそ

小菅健史会員 田島がバナー 北村がバナー補佐ようこそ

壹岐義史会員 がバナー田島透様、第1グループがバナー補佐北村理和子様ようこそ。
二村様 スピーチ楽しみにしています

前川永久会員 田島がバナー 北村がバナー補佐本日はようこそおいで下さいました。
二村先生 スピーチ宜しくお願い致します。

飯倉正俊会員 田島がバナー 北村がバナー補佐ようこそお越し頂きました。
工学博士二村様スピーチ楽しみにしています。

森会員 入会記念日・誕生日おめでとうございます

ニコニコBOXの合計は 21,000 円(累計 131,000 円)

財団BOXの合計は 9,435 円 (累計 27,656 円)

ご協力有難うございました。次週も宜しくお願い致します

【国際ローター第2780地区ガバナー田島 透 様】

本日は皆様に対面でお会いしたく、訪問させていただきました
こちらには森パストガバナーはじめガバナー補佐同期の伊与田会員がい
らっしゃいます。宜しくお願い致します。

緊急事態宣言も解除され通常例会が開催され20名とは思えない
活気を感じました。今年はなかなか思うような活動もできない状態

ではありますが、60周年を迎えられるということで会員増強をはじめ益々のご活躍
を祈念いたします。



【第1グループガバナー補佐 北村 理和子 様】

本日は田島ガバナーのお供で参りました。先日11月7日は皆様のご協力を頂き、ポ
リア根絶募金活動を第1グループとして行いました。総勢120名の方にご協力を頂きま
した。有難うございました。総額は193,000円でした

「会長あいさつ」

- ・ 7日（日）の当クラブ募金活動に総勢20名の方にご協力を頂きました。皆様有難う
ございました。募金額合計は27,815円でした
- ・ 8日の神奈川新聞に「世界ポリア根絶マット2021 in 国際ローター第2780地区ポリア
根絶まであと少し」という文書が掲載されました
- ・ お手元の追浜リinkerは鈴木達治会員より頂きました。11月2日に退院され現在ご
自宅でリハビリを行っているそうです

「幹事報告」

◎11月7日（日）追浜駅前デッキにおいて「ポリア根絶募金活動」が行われ、J:COM
の取材が入りました。J:COMチャンネルで放送されます デジタル 11ch

番組名 WEEKLY トピックス

放送日時 11月13日（土）、14日（日）

11:00～、14:00～、17:00～他

◎回覧 ①12月例会予定出欠回覧

◎配布 ①12月7日（火）60周年記念誌作成のための撮影会のご案内

②11月定例理事会議事録

◎次週例会は移動例会ですので本日財団BOXを廻します。ご協力宜しくお願い致し
ます

◎次週例会は独園寺において座禅会となっております。ご出席の皆様は宜しくお願い
致します

「委員会報告」

【奉仕プロジェクト委員会 平林 祐樹 記念誌担当】

60周年記念誌作成のために全体記念撮影を行いたいと思います。

日 時：12月7日（火）12:00 「とんかつ勝」集合

場 所：横須賀スタジアム（旧追浜球場）13:00～14:00

*ご出席宜しくお願い致します

*7日が雨天の場合は14日に延期いたします



「スピーチ」

【ヴェルニー公園を歩く

日本大学生物資源科学部 研究員 二村 悟 様】

はじめに

ヴェルニー公園は、2002年フランス式公園として誕生した。フランス式としたのは、海軍の横須賀を決定付けることになった横須賀製鉄所のフランス人首長・ヴェルニーに由来する。本講では、軍港波止場からヴェルニー公園に至る前史、カフェレストランと建築家・湯澤正信、海軍の碑と建築家・松本陽一について紹介する。



ヴェルニー公園

ヴェルニー公園は、国内では他に類を見ない海の風景を持つ公園である。なぜなら、眼前に米軍や自衛隊の艦船を望むことができるためである。この風景は、他の臨海公園にはない特徴である。市内の他の公園のように海軍色を前面に出さない点も特徴だが、元は軍港波止場を中心とする海軍用地である。何気なく歩く足音の先には軍靴の足音が聞こえてくる。

当時の名残には、正門がある。正門は、元はもう少し横須賀駅側にあったが、ヴェルニー公園の開設時に現在地に移設された。戦前は、上陸許可を得た多くの水平が、毎日この波止場から乗り降りし、正門をくぐって町に向かっていった。

ヴェルニー公園の前身は臨海公園である。臨海公園は、昭和20年11月にヴェルニー記念館付近の土地を除き、米軍からの返還を受けて整備が進み、昭和21年10月10日に開園した。ヴェルニー記念館付近の土地は、1960年代に返還されたこととされ、後に公園整備が行われた。

2001年フランス式庭園を備えた整備が進み、2002年4月にヴェルニー公園が開園する。フランス式庭園は、1993年に横須賀市長になった沢田秀男の発案とされる。沢田は、公園の再整備にフランス風の公園をテーマに掲げ、植栽のバラや、開設当初のカフェのメニューにガレットなどを採用したのは、沢田の意向であったとも言われる。ヴェルニー公園は、行政主導で、横浜山下公園のように、デートしたくなるような公園、としてブランディングに成功する。

ヴェルニー公園カフェレストランと建築家・湯澤正信

カフェレストランは、関東学院大学教授・湯澤正信が一等当選して手掛けた作品である。湯澤は、著名な建築家・磯崎新氏の弟子である。

外観は、軒が薄くシャープで、すっきりと収め、大開口を確保しつつ、支える柱は極力細くして繊細に見せている。

建物前面の樹木は、青々としている時には建物の存在を消し、そっとカフェが置かれているように環境に配慮した計画がされている。施工時には、この場所の樹木を一本も切らずに、景観に配慮した設計を行っている。

樹木に溶け込ませるために、屋根の厚みを減らすために屋根を小割にして十分な傾斜を確保し、外壁はガラス面にして樹木の影を利用した樹木の映り込みを効果的に利用している。外からは存在を弱め、室内からは樹木の影で、外が良く見えるという工夫がされている。小さな建物だが、景観とスケール感に配慮した繊細な計画が行われている。

海軍の碑と建築家・松本陽一

海軍の碑は、現在、下水道局の脇にある。設計者は、松本陽一という建築家である。松本は、横須賀市に生まれ、旧制横須賀中学を卒業後、横浜高等工業（現・横浜国立大学）で建築家・中村順平に学ぶ。代表作には、横須賀市庁舎、横須賀市総合体育会館、横須賀市文化会館ほかがある。

海軍の碑は、海軍終息 50 周年を記念した碑で、戦争で亡くなられた方々を偲びつつ、平和を希求する目的で建設された。真上から見ると正円、軸線は真北を向いている。円は、日本では丸く収まる、縁がある、など縁起のいい言葉で、国旗にも用いられている図形である。松本は、設計に際して、平和がここから外に広がっていく、そういった意識を持っていたのかもしれない。海軍の碑建立を報じた 1995 年の記事によると、旧海軍関係者が全国から約 700 人集まったとある。実は、海軍の碑は、臨海公園からヴェルニー公園となる際に現在地に移設されているため、竣工時とは場所が異なる。

ヴェルニー公園となる際に、下水ポンプ場周辺の修景のためか、臨海公園にあった海軍の碑などの多くの石碑は、下水ポンプ場前に集約、移設された。

まとめ

ヴェルニー公園は、ヴェルニーを顕彰することでブランド化に成功した。市内には、猿島、三笠公園、観音崎公園など海軍色の濃い公園もあるが、海軍色を弱めてリブランディングし、成功したことは他とは異なる特徴である。軍用波止場という小さな範囲の価値を最大限に引き出したわけである。追浜という市内のある限定された範囲の良さを引き出す上では参考になりそうでもある。

筆者が追浜を歩いたときの第一印象は、“追浜は、どうしてこんなに追浜を主張しているのだろうか”、ということであった。そのことを決定付けたのは、良心寺山門・鐘楼の落慶法要の町ぐるみで練り歩く写真であった。落慶法要は、40 年前のことだが、コミュニティの強さを磨く地域づくりは楽しそうでもある。“地縁的なつながりを感じられるまち、追浜”。地縁的なつながりは、外からは入りにくいけれど、入ってしまうとすごしやすいことが多く、最近の若い人にとって触れたい場所になり得る可能性を秘めているのではないだろうか。

二村様のご紹介
佐々木佑倫幹事



二村先生
有難うございました



～ポ 財根絶募金活動 2021 年 11 月 7 日（日）追浜駅前デッキ～

